

発注者支援機関の活用について ～ 発注者の立場で支援いたします ～



エントランスヤード



ラーニングコモンズ



アリーナ



鳥観図

伊豆市立新中学校（仮称） 実施設計パース

令和5年6月13日（火）

（一財）静岡県建築住宅まちづくりセンター

1 発注者の責務と発注者支援機関の活用

〈「公共工事の品質確保の促進に関する法律」における発注者の責務〉

公共工事の品質が確保されるよう、公共工事等の仕様書及び設計書の作成、予定価格の作成、入札及び契約の方法の選択、契約の相手方の決定、工事等の監督及び検査並びに工事等の実施中及び完了時の施工状況又は調査等の状況（以下「施工状況等」という。）の確認及び評価その他の事務（以下「発注関係事務」という。）を、適切に実施しなければならない。

- ・ 公共工事等の実施の実態を的確に反映した積算による適正な予定価格の設定（適切な仕様書・設計書、工期等の実態を的確に反映）
- ・ 不調・不落の場合の見積徴収等による適正な予定価格の設定
- ・ 低入札調査価格及び最低制限価格の設定
- ・ 適正な工期の確保 など

〈発注者の責務を踏まえ発注関係事務を適切に実施することが困難な場合〉

- ・ 発注関係事務を適切に実施できる者（発注者支援機関）の活用
- ・ 発注者支援機関は、発注関係事務を公正に行うことができる者を選定

2 公共工事発注者支援機関の認定

○「品質確保に関する推進協議会」が、発注関係事務を適正・公正に行うことができる者を評価して認定する。

○品質確保に関する推進協議会の構成員

- ・ 中部地方整備局
- ・ 学識者
- ・ 東海4県、
- ・ 東海4県内政令市

○（一財）静岡県建築住宅まちづくりセンター
⇒公共工事発注者支援機関（建築）の認定取得
⇒静岡県内の建築に係る唯一の認定機関

（一財）静岡県建築住宅まちづくりセンター 殿

公共工事発注者支援機関（建築） 認定証

令和2年11月18日付けで提出のあった、公共工事発注者支援機関認定制度試行に関する申請について、公共工事の品質確保の促進に関する法律（平成17年法律第18号）第21条第4項に基づき評価した結果、適切と認められるので、公共工事発注者支援機関評価制度試行実施要綱に基づき、貴機関を公共工事発注者支援機関として認定します。

なお、本証の有効期間は令和3年6月11日から令和6年3月31日までとします。

令和3年6月11日

品質確保に関する推進協議会

委員長 山本 幸司



3 （一財）静岡県建築住宅まちづくりセンターの公共工事支援

（1）特徴

○まちづくりセンターは、支援機関の認定を受けており、単独随意契約が可能。

（2）公共工事支援機関の活用メリット（効果）

○発注業務及び工事監理など技術に関する事務を円滑に実施できる。

○実施経験のない自治体において、総合評価方式など価格以外の技術的要素を踏まえた入札により、受注者を選定できる。

○まちセンが市町の立場で支援するため、市町職員は、発注前に利害関係者との直接的な接触が不要。利害関係者との不適切な関係のリスクを低減できる。

○数年に1度実施されるような事業（大規模事業、特定天井など）や事業量の増加などに新たに職員を手当しないで事業実施できる。（事業量の変動に対して人員の平準化を図ることができる。）

○検査業務において、年度末の業務集中に現職員数（体制）で対応可能。

○設計者や施工者以外の技術的判断により、全体事業費は低減可能。（定性的）

○適切な受注者選定プロセスにより品質確保が図られる。

○変更事項に関する技術的判断を加えることで、円滑な変更事務処理を行うことができる。

4 （一財）静岡県建築住宅まちづくりセンターの公共工事支援の実績等

（1）過去5年間の実績件数

平成30年度～令和4年度（過去5年間）の公共工事支援の実績は下表のとおり。（各年度の支援項目は、別添リーフレット資料を参照）

年 度	件 数	発注者
平成30年度	4件	静岡県企業局、裾野市・長泉町衛生組合、長泉町、御前崎市
令和元年度	7件	静岡県企業局、裾野市・長泉町衛生組合、掛川市、牧之原市、菊川市、吉田町
令和2年度	9件	静岡県企業局、裾野市・長泉町衛生組合、菊川市、御前崎市、藤枝市立病院、浜名湖競艇企業団
令和3年度	7件	菊川市、御前崎市、吉田町、裾野市・長泉町衛生組合、榛原総合病院、浜名湖競艇企業団
令和4年度	9件	菊川市、伊豆市、吉田町、静岡がんセンター、藤枝市立総合病院、榛原総合病院、浜名湖競艇企業団

(2) 公共工事支援の具体的内容

- ア 概算事業費（設計・建設に要する費用）の算出
- イ 設計委託発注に伴う発注図書等の作成
（設計委託料の算出、特記仕様書の作成、設計に求められる要求水準設定など）
- ウ 設計業務への技術的助言及び設計成果品の検収
- エ RIBC による単価入力（設計書作成支援）
- オ 工事施工者選定前の発注図書を作成
- カ 工事の総合評価方式における提案課題の設定支援及び応札者からの提案
審査支援
- キ 工事監督業務の支援
- ク 完成図書の検収
- ケ 工事の検査支援
- コ 施設の劣化状況調査及び修繕計画の作成支援 など

(3) 公共工事支援の例

ア 劣化診断調査及び修繕計画作成支援

(ア) 劣化診断及び修繕計画作成の流れ

段 階	内 容
0 診断準備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図面等竣工図書による施設内容の把握 ・ 現状の施設の不具合状況、改修履歴等の確認 ・ 施設内容に即した診断カルテ等の準備
1 現地診断	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設管理者ヒアリング（現状の不具合事項の確認等） ・ 各種点検記録等書面調査 ・ 建築物部位・部材及び設備機器を目視による劣化診断
2 報告書作成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 概算工事算出のための見積徴収（見積の現地確認含む。） ・ 現地診断結果及び工事費概算額をまとめ報告書作成
3 報告	<ul style="list-style-type: none"> ・ 劣化診断結果の報告
4 修繕計画作成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 劣化診断の結果を踏まえ、改修工事等の優先順位の提案 ・ 修繕計画の作成（例：5 か年）

[illegible][illegible]

(劣化診断報告例) 劣化診断カルテ、工事一覧

イ デザインビルド方式（設計施工一括発注）による発注等

〈公共工事支援の内容〉

- デザインビルド方式における実施要項、要求水準書及び審査要領等の作成支援並びに設計施工一括契約約款検討支援
- 審査委員会の委員として参加
- 設計内容の確認支援、工事監督支援

デザインビルドによる水防センターの例



○吉田町 水防センター事業実施例（設計施工一括方式）

・水防センター規模構造：鉄骨造（建築用コンテナ）平屋 81.66 m²

項 目	まちづくりセンター支援内容	回数
事業開始前協議	事業執行方法、事業実施の課題協議	1回
公告書類作成協議	実施要領、要求水準、企画提案書作成要領、審査基準等、公告書類作成の支援	5回
審 査 会①	外部学識の委員として参加 (実施要領、審査基準等の審査)	—
契約約款の検討支援	他自治体の事例調査、約款作成方針の提案、契約約款特記事項作成支援	4回
審 査 会②	外部学識の委員として参加 (事業者提案内容の審査、事業者選定)	—
設 計	要求水準への適合状況の確認支援 設計図、内訳書の確認支援	7回
工 事 (現場＋書類)	工事監督支援 ・実施工程表、施工計画書の確認 ・基礎、コンテナ据付状況確認 ・内外装施工状況確認 ・完成検査前の確認	4回

(計 協議等：21回、審査会2回)

ウ その他

- ・設計発注、工事完成検査など部分的な支援も実施（事業の各段階）
- ・電気設備や機械設備の分離発注にも対応

－発注者である市町の立場で中立的に対応いたします。－
お気軽にお問合せ、ご相談ください。



裾野長泉斎苑 麗峰の丘（裾野市長泉町衛生施設組合） 実施設計パース
令和2年度～令和4年度に支援

お問い合わせ先

（一財）静岡県建築住宅まちづくりセンター 建築事業部公共工事支援課

○電 話：054-202-5571

○FAX：054-285-8787

○E-mail：koukyou@shizuoka-kjm.or.jp